

上下水道一体部門

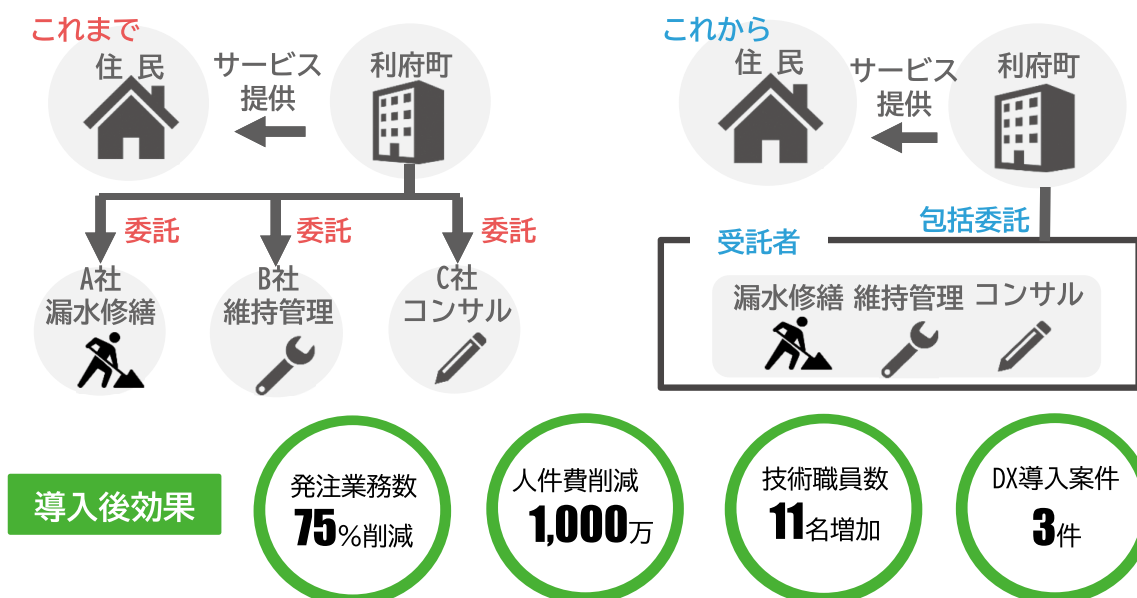
全国初！上下水道一体での「水の官民連携」 レベル3.5更新支援型の導入

利府町

受賞事例の概要

上下水道一体×官民連携×DX

利府町が抱える「ヒト・モノ・カネ」の3つの課題を解決するため、民間企業のノウハウを活用し、持続可能な上下水道インフラを構築することを目的に、これまで直営・個別発注していた業務を、10年間の長期かつ包括的な契約として民間へ一括委託を実現。



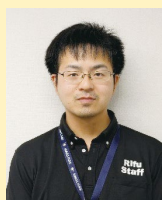
PRポイント！

10年間の長期契約により計画的な投資と効率化が可能となり、LCCの縮減を実現しました。
また、民間の創意工夫やノウハウを活用し、維持管理から更新計画の立案までを一体的に委託することで、事業レベルが格段に向上しました。パートナー企業とともに、安定的かつ持続可能な上下水道インフラを構築します。

取組の効果！

町には機械や電気系の技術職員がいない中、水の官民連携導入により人材を確保することができました。社会インフラを365日守る私達にとって、上下水道設備のメンテナンスを迅速に対応できることになったことは、数値では表せない大きなメリット・事業効果だと感じております。

Key Person



上下水道課工務係
主任 大平 慎太郎

多くの皆さまからご指導やご協力をいただき、本町は令和7年度から水の官民連携を導入することができました。本事業は、従来の包括委託よりも、性能発注としての方向性が明確で、民間ノウハウや技術を導入しやすく、これまで以上に効果的なサービスの提供が可能だと感じています。導入後は、受託者の技術社員が役場に常駐しているため、日々の対話を通じて、我々職員の知識・意欲が向上したと感じています。全国初の事例として、これからも本町の取組みを全国に発信してまいります。